

## 第55回 岡山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技の部

日時	2016年6月19日	12:00	男子	決勝
会場名	笠岡市民体育センター			(E)コート

○ 岡山工業	82	$\left\{ \begin{array}{l} 19 - 12 \\ 17 - 11 \\ 27 - 12 \\ 19 - 24 \end{array} \right\}$	59	岡山学芸館	●
--------	----	--	----	-------	---

審判名	主 審	貫井義昭	副 審	岩田友幸, 柏木琢磨
-----	-----	------	-----	------------

選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
伊藤 聖浩 (C)	4	11	1	4		3	島田 龍太郎 (C)	4	24		10	4	2
石井 存	5	0					勝田 順己	5	0				
秋岡 和典	6	29	4	7	3	1	服部 優志	6	9	1	3		5
大山 直登	7	10		5		2	野山 拓篤	7	5	1		2	
黄 泉路	8	21		10	1	3	立見 友幹	8	2		1		1
二宮 滉司郎	9	0				1	竹島 和葉	9	1			1	
三宅 怜哉	10	2			2		堀川 樹	10	0				
三宅 曜平	11	1			1		田中 勇輝	11	-				
國次 立樹	12	6		3		2	梶原 大幹	12	0				3
田中 玲司	13	0					佐藤 正樹	13	2		1		
河本 直也	14	2		1			能瀬 竜一郎	14	2		1		
林 汰成	15	0					石田 達也	15	0				1
難波 唯人	16	-					森川 友貴	16	-				
岡村 竜生	17	-					立見 圭悟	17	-				
角谷 大成	18	-					岡田 聖士	18	14		7		
合 計		82	5	30	7	12	合 計		59	2	23	7	12

## 戦 評

男子決勝は、新人戦と春季大会を制した岡山工業と、6年ぶり6回目の優勝を狙う学芸館との対戦となった。

1Q 岡工マンツーマン、学芸ゾーンで試合開始。学芸⑥のミドルシュートで先制する。その後、岡工⑥3P、④ゴール下で応戦。学芸⑩ドライブ、④ゴール下で、岡工⑧ミドルシュート、⑥ミドルシュートで得点を重ねる。残り5分から残り2分まで得点が止まるが、岡工⑥、⑧が得点を重ね引き離しにかかり、岡工19-12学芸で1Qを終える。

2Q 岡工⑥3Pで始まる。両チーム激しいディフェンスで残り6分までほとんど得点は動かず。岡工⑥ドライブから得たフリースローを2本とも決め得点が動き始める。岡工④、⑦、⑧が得点を重ね残り3分で16点差がつく。その後、学芸も④フリースロー、⑧ミドルシュート、⑦3Pで得点を詰めに掛かる。しかし残り1秒で岡工⑦のタップシュートが決まり、岡工36-23学芸で2Qを終える。

3Q 学芸⑥のミドルシュートで始まる。学芸はゴール下④にボールを集めるが、岡工の厳しいディフェンスで得点を上げることができず。岡工は⑧、⑦、⑥が得点を重ね残り6分で得点差が20点まで広がる。学芸も⑥3P、④ゴール下、⑩ドライブで応戦するが、岡工④から⑫へのゴール下へのノールックパスからの得点などで得点差は広がり、岡工63-35学芸で3Qを終える。

4Q 学芸がマンツーマンに変わる。岡工⑫、⑧、④、⑥が、学芸④ゴール下、⑩が得点を重ねる。残り4分で学芸がオールコートマンツーマンに変え、得点差を詰めに掛かる。学芸④ゴール下、⑬速攻で得点を上げるが、岡工⑪フリースロー、⑩フリースローで得点を重ねる。その後も学芸④が得点をするが、岡工⑭のレイアップが決まる。学芸の反撃を抑え、岡工が2年連続4回目の優勝を決めた。